教育委員会定例会（平成２０年１０月）会議録

１．日　　時	平成２０年１０月２日（木）　１７：３０　～　１８：５０
２．場　　所	新居浜市庁舎　３階　応接会議室
３．出　席　者	委 員 長　小　野　正　師 委　　員　宇　野　征　一　　太　田　恵理子　　桒　田　敬　子 教 育 長　阿　部　義　澄 事務局長　池　内　貞　二 総括次長　日　野　　清 次　　長　真　鍋　智　明　　高　橋　康　文 課　　長　近　藤　清　治　　村　上　久　和 館　　長　坂　本　睦　美
４．教育長の 一般報告	教育長報告 ９月分行事報告及び１０月分行事予定について その他
５．記録者氏名	社会教育課　日 野 里 美
６．会議の概要	＜専決処分の報告＞ 報告第１０号　専決処分の報告について （新居浜市立図書館設置及び管理条例施行規則の一部を改正する規則の公布について） ＜議　案＞ 議案第３０号　平成１９年度教育費の決算について（原案可決） ＜その他＞

小野委員長	それでは定刻がまいりましたので、平成２０年第１０回新居浜市教育委員会定例会を開催致します。会期は本日限りといたします。本日の会議録署名委員は、宇野委員さんと太田委員さんにお願い致します。平成２０年第９回定例会の会議録については、太田委員さんと栗田委員さんにご承認いただいております。 それでは教育長さんの一般報告からお願い致します。
阿部教育長	それでは、一般報告を行います。資料の２ページをご覧ください。９月の主な行事についてご報告いたします。 ６日　平成２０年度企画展「越智桑園書展」の開展式が書道を始め、芸術を愛好する方々の参加を得、執り行われました。越智桑園先生は会社員として勤務しながら書道家として県展審査員なども務め、現在も活躍されており、行書体・草書体の漢詩や調和体文を題材にした多彩な書道作品を約５０点紹介してくれました。書道分野の企画展がこれまで数が少なかったことから、芸術の秋を先取りした企画展となりました。期間中の来場者は６５１名でした。 ７日　新居浜市 PTA 連合会主催の第１７回レクリエーションバレーボール大会が市民体育館と東中学校体育館を会場として、市内小中学校２６校から各校１チームが参加し開催されました。スポーツ活動を通じて、会員相互の親睦をはかるとともに、明るい地域づくりに寄与する目的で開催されました。優勝は西中学校、準優勝は金子小学校、三位は惣開小学校と南中学校となりました。 ９日から１１日　市議会定例会一般質問が行われました。今議会では、８名の議員さんから、公民館運営について、児童生徒の環境への取り組みや安心・安全について、進路保障と中途退学者について、学校の耐震化状況と避難訓練について、モンスターペアレントについて、発達支援準備室の整備について、小中学校の選択制について等についての質問がありました。 １１日　財団法人　モラロジー研究所の主催で、「心がつくる人生」をテーマに第３０回モラロジー生涯学習セミナーが開催されました。 １２日　角野公民館・惣開公民館で地域の方々をはじめ、多数の関係者が参加し、観月いもだき会が開催されました。あいにくの雨模様の天候で、残念ながら月は見ることができませんでしたが、地域の諸団体の皆さんが歓談され情報交換がなされました。 １３日 公民館活動リーダー(志縁人)養成塾第５回目講義が天理大学教授今西幸蔵先生の「今、社会教育に求められる学習課題と評価-キーコンピテンシーとの関連から-」「社会教育における情報提供の在り方」と題しての講義が行われました。 １４日　第５７回近県柔道大会が、武揚会の主催で、１８６チー

	ム・４７４名の幼児小中学生の参加で実施されました。 １６日　福祉教育委員会が開催されました。 １７日　第６３回国民体育大会大分大会に県代表として出場する、新居浜市選手団の壮行会がもたれました。大会は９月２７日から１０月７日まで開催され、１１競技、１３種別、選手２３名、監督４名、合計２７名の参加となります。日ごろの練習の成果を発揮してほしいと思います。 １９日　第５回新居浜市議会が開催され、委員長報告等がされ、議案等についてそれぞれに決定をいただきました。 ２１日　中学校の運動会が予定されていましたが、あいにくの雨天のため、２１日１校、２２日実施１校、２３日は残りの８校が、秋空の運動会日和の中で開催されました。 ２４日　金栄小学校で「確かな学力定着向上推進事業」研究推進校として、校内研修会が東予教育事務所管内に参加を呼びかけて開催されました。新居浜市スポーツ振興審議会が開催されました。新居浜市体育功労賞・スポーツ賞の顕彰について審議が行われました。 ２５日　第１９回新居浜市中学生英語スピーチコンテストが実施されました。今年は、市内１１中学校からの代表弁論者と市内中学生、保護者、教員等約４００人の参加がありました。第一席には、中萩中学校の大村明里さんの「Mottainai」、第二席には、角野中学校鈴木萌子さんの「Ichigo-Ichie」、第三席には、船木中学校の安葉未來さんの「What I Learned from Ballet」が選ばれました。三名ともに美しい発音で、堂々と自分の考えを主張していました。このほか、ＡＬＴの二人によるプレゼンテーションとスキットによる講演もあり、ＡＬＴの熱演に生徒たちも熱心に聞き入っていました。また、新居浜ライオンズクラブの皆さんのご協力もあり、盛会裏に終えることができました。 臨時校長会を開催し、事故米穀の米でんぷんへの加工食材からの厚焼玉子等の給食食材としての利用について、調査結果から新居浜市の状況について説明し、今後への取り組みについて協力と指示を行いました。また、保護者への説明文の配布や教育委員会のホームページへ経過説明と使用状況について掲載しました。 金栄校区連合自治会長の加藤彪さんが来られ、駅前滝宮線の二か所の横断歩道に設置している黄色の横断歩道旗が持ち去られ、苦慮していたところ、安全な登校指導でお世話になっているということから、金栄小学校の児童手作りの横断旗を校長先生と児童の代表２名が届けてくれましたと、感謝の気持ちを伝えに来てくれました。辛い暗いニュースが多い中で地域と学校がかかわる温かい言葉が伝えられ、ホッとしました。 ２６日　中学校の市内一斉の「学校へ行こう日（デイ）」が実施さ

	れました。来校者は保護者３６０名、保護者以外は３９名の参観者でした。特別な行事で参観者を増やすのではなく、日々の授業の実践で保護者や地域の方々の積極的な参加を得ることができればと思います。学校は子どもたちに学力をつける授業改善をしています。その授業を見ていただければと思っています。 ２７日　中学生国際交流アメリカ訪問団の研修会が行われました。講師に昨年度もお世話になりました国際文化フォーラムの伊藤幸男氏による、アメリカでのホームスティや学校生活についての説明がなされました。アメリカ国籍を収得され、アメリカでの長い教師生活から得た豊かな体験を通して、アメリカ文化や生活、空港での行動について、生徒・保護者にポイントを説明していただけました。 ２８日　小学校の運動会がやや寒さも感じる中で開催されました。教育委員会から来賓として参加していただきました教育委員・事務局の職員の方々ご苦労様でした。感想等がありましたら後程ご披露をお願いいたします。 ２９日　秋の全国火災予防運動の行事の一環として、少年消防クラブ員による第３４回防火ポスター展の審査が行われました。小学校より５６０点の作品が出品され、その中から市長賞等の優秀賞１４点が選ばれました。どの作品も丁寧に書き込まれ、作者の思いが作品から伝わってきました。これらの作品は、１１月９日から１６日の間、イオンモール新居浜で展示されます。 ３０日　第３９回新居浜市民体育祭最終打合せ会が、各校区体育振興会委員、各種目競技運営委員、体育指導委員さん等の関係者が集まり確認が行われました。１０月１２日に開会式が行われます。 １０月１日　新居浜市青少年センター運営協議会が開催され、事業報告や計画、少年補導委員の推薦について話し合われました。 その他、１０月の主な行事予定について報告を申し上げます。 ３日　小学校の「学校へ行こうディ（日）」 ３日から４日　チャレンジ!おおいた国体視察 ５日　生き生き幸せフェスティバル お母さんコーラス大会ＩＮにいはま（マイントピア別子野外ステージ） ７日　中学校新人体育大会(８日まで)　公民館館長運営審議会委員長合同会 ９日　第２３回新居浜市民俳句大会 １０日　中学生国際交流アメリカ訪問団結団式及び壮行会 １２日　第３９回市民体育祭開会式（市営球場） １５日・１６日・１７日・１８日・１９日地方祭 ２０日　中学校の修学旅行が開始 ２１日　第５８回新居浜市美術展覧会前期展

	２２日　第４４回新居浜市小学校陸上記録会 ２４日　ひびき分校運動会 ２５日　市民防災訓練 中学生国際交流アメリカ訪問団事前研修会 ２６日　第３２回全国育樹祭式典 第２５回ウエイト制オープントーナメント全日本拳武道選手権大会 ２８日　中学生国際交流アメリカ訪問団出発 第５８回新居浜市美術展覧会後期展 ３０日　第２回図書館情報交換会 ３１日から１日　東予地区中学新人体育大会 １１月１日　えひめ教育の日制定記念大会 県 PTA 大会 広瀬歴史記念館特別企画展「近代和風の先駆け　広瀬邸と名匠八木甚兵衛」３０日まで ３日　新居浜市中学校駅伝大会 以上で、一般報告を終わります。
小野委員長	ありがとうございました。何かご質問等はございませんでしょうか。無いようでしたら、運動会にご参加いただきました感想等をうかがいたいと思います。宇野委員さんから順によろしいでしょうか。
宇野委員	はい、私は南中学校に行きました。中学校の運動会の日曜日は雨でしたので翌日の月曜日にしました。平日なので保護者の方は仕事だったと思いますが、お昼頃には保護者や地域の方々でいっぱいでした。南中学校の地域力というものを感じました。開会式の前から子どもたちの様子を見ていたのですが、色別に一生懸命結団式をしていました。入場行進では一生懸命さが伝わってきて素晴らしかったです。間違ってしまったら、間違ってしまったなりに一生懸命していた事が印象的でした。 小学校は惣開小学校に行ったのですが、グランドの周辺がとてもきれいに掃除されていて、見ると用務員さんがバケツを持って石やゴミ拾いをしていました。そういった形で日頃から縁の下の力持ちをしていただいているのだと思います。本当に頭が下がりました。それを校長先生に話しましたら「用務員さんのおかげです。あの用務員さんがいなくなったらどうしましょう。」と言われていまして「後継ぎは必要ですね。」という話をしました。演技については、かわいらしく、一生懸命で、小学校の先生は幸せだなと感じました。勝った、負けたと言ってバンザイをしていました。学校行事の中で、クラスが一つになってこれだけ盛り上がる場面は、運動会でしか作れないなと思いま

	した。これからも行事を大事にして欲しいと思いました。
小野委員長	ありがとうございました。
池内事務局長	私は新居浜小学校に参加させていただきました。１年生から順に入場行進していたのですが、一言で言いましたら非常にかわいいなという感じでした。１年生と６年生との体の大きさの違いや、競技内容をこなすいろいろな違いを見て、小学校の６年間は心身ともに成長する大事な６年間だなと痛感しました。そういった事を教育委員会の一員として携わっているという事に改めて責任を感じるような、そういう運動会でした。
小野委員長	ありがとうございました。続きまして日野総括次長さんお願い致します。
日野総括次長	はい。私は垣生小学校へ参りました。全体の雰囲気は非常に和気あいあいという感じでした。地域の方々・ＰＴＡ・学校の先生も積極的に運動会の支えをして、盛り上げている様子が伺えました。子ども同士も、自分の演技が終わった後、演技をしている他の子の応援をしているような姿が見受けられ、気持ちの良い光景でした。特徴的なものとして、午前のプログラムの最後に３年生から６年生までの児童が、地元の伝統芸能であります「じょうさ節」を踊っておりまして、伝統文化の伝承の意味でも素晴らしい企画であったと思います。
小野委員長	ありがとうございました。では真鍋次長さんお願い致します。
真鍋次長	はい。私は金子小学校へ行きました。今年に限ってかもしれないのですが、１年生から６年生までが４学級ずつありまして、紅白の分け方でなく４色のグループ分けをしていました。４つもあれば応援も一層にぎやかでした。見た目も鮮やかですし、保護者も子どもを見つけやすいというプラス面がありました。それぞれ学校によってメインとなる踊りがありまして、今年からは「よさこいソーラン」というのをしました。やはり見応えがあり、学校の特色として残してもらいたいなと思いました。
小野委員長	はい。ありがとうございました。続きまして高橋次長さんお願い致します。
高橋次長	はい、私は高津小学校へ行きました。高津小学校は、耐震工事をしているという事で、運動会に影響があるのかなと思っていましたが、

	工事のほとんどが終わっていましたので意外と影響は少なそうでした。朝一番、児童の皆さんが挨拶してくれましたが、非常に立派な挨拶でした。今まで何校か見に行きましたが、その中でも一番立派な挨拶だったと思います。それから、１年生が運動会の決意表明をしました。６年生がするのかと思っていましたら、１年生４人が出てきて非常に立派な決意表明をしました。印象的だったのは、担任の先生だと思われる先生方が、始めは不安そうな表情でしたが、立派に決意表明を終えると非常にほっとした表情をされていた事です。
小野委員長	はい、ありがとうございました。近藤課長さんお願い致します。
近藤体育文化課長	私は大生院小学校へ行きました。最初に児童たちが紅白に分かれて熱の入った応援合戦をし、エールの交換をしてから、それぞれ競技に入りました。団体競技を学年ごとにするのではなく、１年生と６年生、２年生と５年生というような低学年と高学年の組み合わせで行われていました。互いに協力し合い、見ていて大変気持ちの良い楽しい運動会でした。
小野委員長	ありがとうございました。続きまして坂本図書館長さん、お願い致します。
坂本図書館長	はい。私は金栄小学校へ参りました。最初に紅白に分かれて子どもたちが「頑張るぞ！」というとても元気な宣言がありました。また、運動会の歌というのもがありまして、今回初めて聞きました。最近の運動会の様子をとても楽しく見せていただきました。子どもたちが自発的にしている姿が印象的でした。放送も子どもたちが入れ替わり立ち変わり、競技をしている子どもたちに声掛けをしていました。親子で参加する競技もあり、ほのぼのとしたとてもいい運動会でした。
小野委員長	はい、ありがとうございました。村上学校給食課長さんお願い致します。
村上学校給食課長	はい。私は船木中学校へ行かせていただきました。運動会というと紅白のイメージでしたが、船木中の場合は赤青に分かれていました。１年生から３年生までが一緒になり協力し合いながら、一生懸命取り組んでいました。途中で和太鼓の演奏がありまして、見るだけではなく、聴く方でも楽しませていただきました。本当にいい経験をさせていただきました。
小野委員長	ありがとうございました。太田委員さんお願いします。

太田委員	私は中萩小学校を見せていただきました。大規模校なので、年度によってはプログラムを運行するだけで精一杯という事もありますが、今年は先生方の連携も良く、競技の間も常に児童のそばにいて、一生懸命応援をして下さっていました。当日は、涼しかった事もあり観客席の保護者もあまり席を移動せず、見ていて一体感のある運動会だったと思います。 毎年、校区内の大人太鼓の法被を借りて、それを着た５年生全員での踊りがあり、それが良い伝統になっています。最後は６年生の組体操で、体育が苦手かな？と思われる子も一生懸命していて、最後にお父さん・お母さんに感謝の気持ちや、地域の方にお礼を言ったり、決意表明があり会場内に割れんばかりの拍手がおこっていました。良い運動会だったと思います。 中萩中学校は雨で延期になりましたが、祝日でしたので保護者も出席しやすかったと思います。私も開会式だけ見せていただきました。帰りに校門の前を通りましたら、喫煙されている男性の方々を見ました。保護者か先生かわかりませんでしたが、なかなか禁煙というのは難しい事だなと感じました。
小野委員長	ありがとうございました。栗田委員さんお願いします。
栗田委員	はい。私は角野中学校と神郷小学校へ行かせて頂きました。 まず角野中学校は、応援合戦はスクラムを組んだりして非常に盛り上がり素晴らしかったです。学校訪問で心配だった１年生の女子は、百足競争などの団体競技でなかなかまとまらなくて、先生が一生懸命まとめようとするのですが、非常に厳しい状況で心配だと思いました。先生方が一生懸命なのに、子どもとのずれがあるようでした。校長先生もその辺りのことを言われていましたが、保護者を見つけて注意をされていたのですが、難しい問題を抱えているなと感じました。一生懸命走る等、非常に熱心に競技をしていましたし、応援合戦になるとワーッと盛り上がり上手くまとまっていましたので、その辺でうまくまとまってくれればいいのですが・・・。 神郷小学校は紅白に分かれて、かわいらしい演技で競技も一生懸命していました。食育に力を入れている学校なのに、体の大きな子どもさんたちが少し目立ちましたので、食育もなかなか難しいなという印象を受けました。５年生による組体操があったのですが、先生方が心配の余り、児童たちに付き添うのかと思いきや、一番高い所に登った時にだけ付き添って、あとは子どもたちに任せていました。組体操は倒立もみんな上手にできていて、晴らしいなという印象を受けました。

小野委員長	はい、ありがとうございます。教育長さんお願い致します。
阿部教育長	私は、市長さんと一緒に中学校は、泉川、北、川東、東、南、角野へ、小学校は中萩、大生院、角野、船木、泉川へ行きました。中学校も小学校も以前は疾走というのが無くなり、皆で走ったり、順位を付けなくするという時期もありましたが、今年はそういうムードもなく、スポーツとして単純に競争して走っていましたので、よかったなと思いました。
小野委員長	それぞれ皆さんありがとうございました。 それでは議事の５番、専決処分の報告について　報告第１０号　新居浜市立図書館設置及び管理条例施行規則の一部を改正する規則の公布について、ご説明をお願い致します。
日野総括次長	資料の７ページをお開きください。 ＜資料に基づき説明＞
小野委員長	ありがとうございました。ただ今のご説明で何かご質問等はございませんか。無いようですので、報告第１０号についてご承認いただける方は挙手をお願い致します。（全員挙手） 全員一致ですのでご承認とさせていただきます。 続きまして、議案第３０号 平成１９年度教育費の決算についてご説明をお願い致します。
日野総括次長	はい。資料１０ページをご覧下さい。 ＜資料に基づき説明＞ 以上でございます。ご審議をよろしくお願い致します。
小野委員長	ありがとうございました。ただ今のご説明において何かご質問やご意見等はございませんか。
栗田委員	執行率がどれも大体９０パーセント以上なのですが、資料２４ページの青少年教育費は予算額に対しての執行率が６６パーセントとなっていますが、何か理由があるのですか。
日野総括次長	この事業につきましては、成人式と子どもゆめ未来事業とスポーツ健康教室の開催等についての経費となっております。子どもゆめ未来事業において必要経費が落ちたことが執行率の下がっている一つの要因となっております。

池内事務局長	補足ですが、この事業の中に家庭教育推進事業というものも含まれており、その予算額が５０万円ぐらいです。平成１８年度までは直接経費という事で、県から教育委員会にお金が来て、教育委員会から家庭教育の事業を実施していました。これは小学校へ入学する子どもの保護者の方を対象に家庭教育講座を実施する等の事業です。それが、１９年度から家庭教育推進協議会が事業主体となって実施することになり、新居浜市の事業ではなくなりました。当初予算編成時は新居浜市が主体となって実施する予定だったのですが、１９年度がスタートした後に家庭教育推進協議会が実施することになり、５０万円余りが執行できなくなりました。トータルで２５０万円ぐらいの予算でしたが、そのうちの２割が使えなくなりましたので、その他の未執行のものを含めて結果的に執行率が６６パーセントとなりました。
小野委員長	ありがとうございました。よろしいでしょうか。それ以外に何かご質問はございませんでしょうか。 それでは議案第３０号についてご承認いただけます方は挙手をお願いいたします。（全員挙手） 全会一致ですので、承認とさせていただきます。 それではその他の資料についてご説明をお願い致します。
高橋次長	お手元に夢広がる学校づくり推進事業についての資料があると思いますので、ご覧下さい。 先日ご審議をいただいた結果が出ましたので、ご報告致します。 ＜資料に基づき説明＞ 予算は全体で４００万円となっておりますので、基本的にこの順位を参考に毎年比例配分をしております。１位と２位の学校は要望額の１００パーセントで、３位は９０パーセント、４位から７位の学校につきましては８０パーセント、８位かと１０位までは７５パーセントで、１１位と１２位は６５パーセント、１３位と１４位は６０パーセントとなっております。比例配分をしますと、一番右の合計額の金額となります。教育委員会の方でご承認をいただきましたら、こういう形で進めていきたいと思っております。よろしくお願い致します。
小野委員長	はい、ありがとうございました。以上のご説明で何かご質問等はございませんか。
桒田委員	要望額が５０万円を超えた学校に関しては、５０万円にしてその配分のパーセンテージをかけているのですか。
高橋次長	はい、そうです。

小野委員長	よろしいでしょうか。ではこれで進めてさせていただきたいと思いますので、よろしくお願い致します。
高橋次長	続きまして、お手元の「新居浜市発達支援準備室事業中間報告」の資料をご覧下さい。発達支援準備室が４月にできて半年を迎えましたので、中間報告をさせていただきます。 まず、相談窓口としての発達支援準備室という事で、現在は保護者から家庭や園や学校での子どもへの対応についての相談が多い状況です。発達支援準備室を中心にして本人・家族、新居浜分校や、医療関係では子ども療育センターや十全総合病院、山内クリニック、つばさ発達クリニック、また、あすなろ教室、学校、各保育園・幼稚園、保健センター、ことばの教室と連携をとっています。４月から９月までの相談件数は、幼児１５人、延べ相談件数が２５件です。児童に関する相談は３４人で延べ件数７７件、生徒が１６人で延べ件数が４６件で合計が６５人で、延べ相談件数が１４８件です。相談者の内訳は、児童生徒本人が２２人、お母さん・お父さんが４０人、祖父母が３人です。主な相談内容は、障害・発達障害、子どもの理解等です。また、いじめや不登校の相談もございます。 次に、関係機関の窓口としては、園や学校・医療機関等から相談に対して支援を行うとともに、共通認識を図り、本人や保護者への支援につなげるという事を行っております。発達支援準備室を中心に関係機関と連絡調整を行っております。相談機関としては、学校へは７件、療育センターは２２件、幼稚園・保育園は４２件となっております。幼児巡回相談は、実施保育園が２７園中８園、幼稚園が１１園中３園です。それから研修講演会を実施しておりまして、第１回目は平成２０年７月１９日に別子銅山記念図書館ホールに鎌倉女子大学准教授の冨田久江先生をお招き致しました。午前と午後の２回の講演で、参加者は幼稚園教諭や保育士、保健師等の５６名で、講演内容は『幼児の困り感に寄り添う支援について』でした。 第２回特別支援教育研究大会は、平成２０年８月１日に市民文化センター大ホールにて東京学芸大学の上野一彦先生をお招き致しまして『発達障害のある幼児・児童・生徒の理解と支援』の講演を行いました。参加者は６２０名で、学校関係者が４６０名、幼稚園教諭・保育士が５０名、保護者１００名でした。 発達支援スキルアップ連続講座は、保育士や幼稚園教諭や保健師を特別支援コーディネーターや特別支援学級の担当者のスキルアップを目的とし、平成２０年７月３１日・８月６日・１２日・２０日・２２日に新居浜市役所の大会議室や消防４階のコミュニティ防災センターを使い講座を実施しております。今後の予定と致しましては、後期発達支援スキルアップ連続講座を１月に実施する予定でございま

	す。第３回特別支援教育研修会につきましても１月に予定しております。 　来年度の発達支援室移行にあたりまして、地域発達支援協議会を設置致しまして、いろいろご協議をいただいております。委員は各界各層からの２４名で、アドバイザーとして愛大の吉松准教授や渡部先生になっていただきまして、活発な意見を繰り広げております。１回目は５月２２日で「障がい児等の状況及び支援の現状、課題について」、２回目が７月２９日「早期発見と早期の発達支援施策について」、３回目が８月２６日「発達障がい児の支援体制の構築について」、４回目が１０月２８日に「個別の支援計画について」議論して頂くという事になっております。その後の予定と致しましては、１２月２日に「発達障がい児等の支援体制の構築について」、来年２月に「支援体制整備のための関係機関の連携のありかた」、３月には協議会での検討事項のまとめを実施する予定になっております。以上で簡単ではございますが報告させていただきました。
小野委員長	ありがとうございました。何かご質問等はございませんか。 　１点質問なのですが、資料の主な相談内容の中程に小学生で自傷、リストカットとありますが、そのような相談が現実としてあるという事なのでしょうか。
高橋次長	はい。
小野委員長	わかりました。
村上学校給食課長	事故米穀関係のご報告をさせていただきます。お手元の資料をご覧ください。 　＜資料に基づき説明＞
阿部教育長	今の説明の補足ですが、現在調査中ですので、事故米穀を使用して製造された食品加工品の使用状況で現在出している数が減る可能性があります。この資料は、現在わかっている中での資料となっておりますので、ご理解ください。
栗田委員	最悪の場合で、１５年から１９年の５年間ということですか。これ以上増えることはないのでしょうか。
阿部教育長	はい、そうです。
栗田委員	保護者からの問い合わせなどはありましたか。

阿部教育長	中萩小学校と大生院小学校に確認したところ、ないとのことでした。教育委員会には、「なぜ使用を許可したのか」というメールがありましたので、説明をしましたところご理解いただきました。
小野委員長	過去５年間、給食に使用するために仕入れた商品名や個数の記録は残っているのですか。
村上学校給食課長	はい、残っています。
阿部教育長	学校給食の規則で、納品伝票は５年間保存することになっています。
小野委員長	わかりました。
太田委員	ニュースを最初に聞いた時は、自分の子どもも食べたと思うとショックだったのですが、すぐに学校から説明の文書が届き、食べたといっても一切れか二切れだろうということがすぐわかりましたので、ありがたかったです。
小野委員長	その他よろしいでしょうか。
坂本図書館長	図書館から、学校図書館支援推進事業の進捗状況について、ご説明いたします。お手元の資料をご覧ください。今まで大きな取組みをしたところは、船木小学校・神郷小学校・角野小学校・宮西小学校・金子小学校・泉川中学校です。作業の中心は、本の廃棄、配架の指導となっています。これらの学校については、新しい本が入ってきていますので、引き続き行く予定になっています。１０月には多喜浜小学校・浮島小学校の図書館改造に入ります。今まで改造した船木・神郷・宮西小学校には火・木・金曜日の１２：３０～１３：３０ごろまで支援員が１名ないし２名行くことになっています。教育委員さんが学校に行く機会がありましたら、その時間帯にお越しいただければと思います。１０月３０日には第２回情報交換会を行います。学校図書館の担当者の先生方に進捗状況をご説明し、また先生方の要望も伺いながら今後の図書館支援について協議したいと考えております。
小野委員長	大変細やかな事業を積極的に行っていただき、ありがとうございます。
阿部教育長	生徒指導関係の資料についてですが、先月分の不登校の調査については、今日はまだ２日ですので、集まっておりません。１学期の不登

	校の状況をまとめましたのでご覧ください。不審者情報について、９月末までに７件の情報を出しています。 　９月の定例会において、不登校関係で悩んでいる場合の相談活動として、毛利律子先生による親子ふれあい相談「あゆみ」についてご説明しましたが、市政だより１０月号の２８ページに日時や場所について掲載しています。９月の相談については、４件ありました。それ以外の問い合わせも５件ありました。主なものとして、卒業生の引きこもり、不登校の子どもへの対応の仕方、登校を渋っている子どもへのしつけについて、要支援児童への対応についての相談があったとのことです。 　次に１０月８日に、神郷小学校と角野小学校が「にいはまスクールエコ運動」の認定を受けることになりました。今までは垣生小学校だけでしたが、２校増えることになります。以上です。
小野委員長	ありがとうございました。
近藤体育文化課長	体育文化課ですが、１０月と１１月に教育委員会主催で行う行事をご紹介します。１０月２９日に世界に１台しかないチェロマリンバが四国で初めて演奏されます。１１月２４日に中島啓江とＨＩＲＯＳＨＩの面白コンサートが開催されます。１０月２５日に別子銅山記念図書館において、Ｈａｎｄｓ　ｔｗｏ　Ｈａｎｄｓのミニコンサートを行います。広く市民の皆様にお越しいただきたいので、ご案内いただいたらと思います。よろしくお願い致します。
小野委員長	ありがとうございました。その他はございませんか。 　次回の定例会は、１１月６日（木）１６時からと致します。以上をもちまして、平成２０年第１０回新居浜市教育委員会定例会を閉会致します。ありがとうございました。 　新居浜市教育委員会会議規則第５４条の規定により署名する。 　委員名 　委員名